

# 独和言林

文学博士  
佐藤通次著

# NEUER DEUTSCH-JAPANISCHER WORTSCHATZ

von  
TSUJI SATO

独 和 言 林

文学博士  
佐藤通次著

Verlag  
HAKUSUISHA

---

**独和言林** (総皮装)

**定価7500円**

1961年2月25日第1刷発行  
1982年1月10日第5刷発行

著者 ◎ 佐藤通次  
発行者 中森季雄  
印刷所 大日本印刷

発行所 東京都千代田区神田小川町3の24 株式会社白水社  
電話東京(291)7811(代)振替東京9-33228

---

郵便番号 101

松岳社青木製本

(分) 3584 (製) 03023 (出) 6911

## 第一版の序から

外国語の攝取ということは、消化の作用に比して考えられる。一つの語族が他の語族の文化に接するとき、言語の上では、まず外国語の機械的な模倣が行なわれる。この本質の語学は、外国語消化の第一歩であって、これを咀嚼の物理的操作に比することができよう。それは必然の第一歩であるとともに、またあくまで単なる第一歩たるにすぎない。そこにあっては、言葉は単に「物」であり手段であって、なんら命のある生きたものとしては現われないのである。

外国の言葉を生きたものとするということは、外国の言葉に習熟し、外国人の如く発音し、外国人の如く語るということのみではない。我々は一つの個性ある日本の文化を自己の表現とする日本人である。そういう具体的な生活の地盤を払拭し去った、我々がなすも外国人がなすも、何の相違がないような性質の語学研究は、すなわち上述の機械的語学であって、そこにはいまだ自主的な人間精神の発現が見られない。日本語において自己を表現し、日本語をわが身体とする我々が、ドイツ語に対し、これと *sich auseinandersetzen* することには、ドイツ人がドイツ語を研究するのとは、またちがつた文化的意義があり、またドイツ人の企て及ばざる独自の精神活動の領域があるのである。〔その例として本書の *gehören, Ethos, Gericht* などの取扱いを検せられたい。〕

人が食の体験において、死物を化して自己の肉体とするように、日本語を身体として外国語を消化する生の営みにおいても、外国語を化して日本語の生の顕現としなくてはならない。そういう消化の働きを、食の体験で比するなら、外国語の咀嚼という物理的操作につづく化学的同化の操作ということができるであろう。私は多くの先輩によって十分に咀嚼されたドイツ語の一部を、口腔からせめて胃の腑まで嚥み下したいという志をもって、この辞書を書いたのである。（後略）

## 改新版序

上のような意図をもって昭和 11 年に独和言林を刊行してから、早くも 25 年の歳月を経た。刊行当時から、外国語を生命的に取扱う異色ある辞書として、語学界の相当の歓迎を受け、さらに語彙を殖やして中型の実用辞書たらしめよとの熱心な要望が、数多く著者や出版社にもたらされた。著者はそれに答えようとし、とりあえず重版ごとに多少の改訂増補を行なってきたが、やがて日本は戦争時代に入り、著者の身辺にも変化を生じて、全面的改訂の機はついに延び延びとなってしまった。戦後、印刷所の火災により紙型が焼失したのを機に、改新版刊行の議が決し、爾来足かけ 7 年、この事に従い、今ようやく業を終えたしだいである。

前版は Kluge-Götze の Etymologisches Wörterbuch der Deutschen Sprache によって語原を示し、幹語には根語を、派生語及び合成語には幹語を掲げて、言葉の林の葉ごとに根と幹との由緒を正すと共に、Paul-Euling の Deutsches Wörterbuch によって、重要な語の心理的・歴史的記述を行なうほか、ab-, an-, auf-, aus-, er-, ge-, unter-, ver-, zer- 等すべての前綴の意義を精密に分析し、前綴をもつ派生語の各項の説明にそれを生かした。これらの基本辞典には戦後それぞれ新版が出たので、改新に当たりそれらを改めて照合したのは勿論のことである。その上、戦後新しく刊行された Mackensen の Das Große ABC を参照し、同じく Mackensen の Der Tägliche Wortschatz の全語彙を収録すると共に、独英、独仏の最新小型辞典 4, 5 種によって新語を、また Der Volks-Brockhaus によって百科辞典的語彙を補い、Der Große Duden の Stilwörterbuch 及びその他数種の辞書から、各種の文例を遍く取り入れたから、ドイツ語の中型辞典としては、まず十分の手を尽したと考える。

なお、著者は多年の翻訳・読書・ドイツ語授業の際に得た好文例や適訳をカードに取ってきており、それのおよそ 7 千枚を適宜書中に嵌めこんだから、この改新版には、英語の分野における斎藤秀三郎氏の英和中辞典の性格が加味されたようと思う。ともあれ、イギリスの Concise Oxford Dictionary、フランスの Nouveau Petit Larousse と対置さるべき、しかもそれらよりは一段と語学的に高められた中型基準辞典たることが、本書の目標とするところである。

昭和 36 年 1 月 1 日

佐 藤 通 次

## 發音記号略解

原則的には Siebs に拠り、それを日本人に親しみのある万国發音記号を以て表わした。アクセント符号はアクセントを担う母音の直前に付した（この符号は綴りや音節の切れ目とは関係がない）。

### I 母 音

- a アの短い音: Ball (b'al), an ('an). 国 英語の  $\wedge$  (口を半開して発するアの音) の音をも本書ではすべて a とした。
- a: アの長い音, a よりも口をすぼめて発する: Name (n'a:mə), geschah (gəʃ'a:)
- a- 上記 a: の割合に短い音、音節を判断と切る: Atom (a-t'ɔ:m), Nation (na-tsi'o:n)
- 国 <un-> の義を担うギリシア語の a- はすべて a- とした。-ation の形における a は常に a- であるから、一々これを記すことを省いた。
- e エの短い音: Bett (b'et), Äste ('estə). 本書では、アクセントをもつ短音 e, ä はことごとくこの e である。—— e: その長音: wäre (v'e:rə)
- 国 英語の æ (口を開いて発するアの音がエに近いもの) を本書ではすべて e とした。
- e: エの長い音, e よりも口を狭めて発する: nehmen (n'e:mən), Ehe ('e:a)
- e- 上記 e: の短いもの: Ale ('eil) —— 音節を判断と切るものは e- と記す: Telegraphie (te-le-graf'i:)
- ə アイウエオの中間の母音、アクセントのない音節にのみ用いる（上及び下の例に数々現れている）。本書では、アクセントのない短音 e はすべて ə であり、e 音の e は原則的には一々これを示してある。
- i イの短い音: in ('in), Minne (m'mə). 本書では、短音 i で特に表示のないものは、ことごとくこの i である。
- i: イの長い音: i よりも口をすぼめて発する: ihm ('i:m), mir (m'i:r)
- i- 上記 i: の短いもの: Dialog (dial'o:k), Gymnasium (gymn'a:ziu:m), Violine (vio-l'i:na), Detroit (ditr'o:it)
- 国 ia, ium, io の i は常に i であるから一々記さない。—— 音節を判断と切るものは i- と記す: Minimum (m'i:nim'u:m)
- ı 独立の 1 音節を成す力のない軽いイ音、前又は次の音節に入る: Nation (na-tsi'o:n), Konseil (kɔ:s'e:l)
- o オの短い音: Wonne ('və:nə), Ochs ('ɔks). 本書では、短音 o で特に表示のないものは、ことごとくこの o である。
- o: オの長い音, o よりも口をすぼめて発する: oder ('o:dər), ohne ('o:nə)
- o- 上記 o: の短いもの: Senhor (s'mj'or), Frau などの au は、精密には ao に近いが、本書では煩を避けて au と記した。—— 音節を判断と切るものは o- と記す: Obedienz (o-be-d'i:ənts), Moment (mo-m'ənt)
- ö 独立の 1 音節を成す力のない軽いエ音、前又は次の音節に入る: Laotse (l'a:ötse:), Voyageur (vɔ:ajaʒ'f:r)
- œ オの口をして発する短いエの音: Hölle (h'œlə), Wörter (v'ærter). 本書では、短音 œ で特に表示のないものは、ことごとくこの œ である。
- ø: オの口をして発する長いエの音, œ のときよりも口をすぼめる: öde ('ø:də), König (k'ø:niç)
- ø- 上記 ø: の短いもの、音節を判断と切る: Ökonomie (ø-ko-no-m'i:)
- ü ウの短い音: und ('vənt), Truppe (tr'u:pə). 本書では、短音 u で特に表示のないものは、ことごとくこの u である。
- u: ウの長い音, u よりも口をすぼめて発する: Ufer ('u:fər)
- u- 上記 u: の短いもの: zum (tsum), zur (tsur), Statue (jt'a:tua), soufflieren (sufl'i:rən) —— 音節を判断と切るものは u- と記す: Union (u-ni:o:n)
- ü- 独立の 1 音節を成す力のない軽いウ音、前の音節に入る: Argonauten (argo-n'a:utən)
- ÿ ウの口をして発するイの短い音: Hülle (h'ylə), üppig ('ypiq). 本書では、短音 ü で特に表示のないものは、ことごとくこの y である。

- y: ウの口をして発する長いイの音, Y のときよりも口をすぼめる: über ('y:bər), müde (m'y:də)  
 y 上記 y: の短いもの: Eule ('ɔyla) —— 音節を判断し切るものは y- と記す: übersehen (y:bərz'e:ən),  
 Tyrann (ty:r'ān)
- ä, ẽ, õ, œ [フランス語のみ] 鼻音: Chambre (ʃ'ãbr[ə]), Cousin (ku.z'ẽ), Montgolfiere (mõgolfi'ẽ:ra),  
 Verdun (verd'œ)

## II 子 音

h, l, m, n, p (その有声音 b), k (その有声音 g), t (その有声音 d), f (その有声音 v), s (その有声音 z) の解説はこれを略する。

- ç 舌端音又は前舌音: echt ('eçt), ich ('iç), euch ('ɔyc), Furcht (f'urçt), Früchte (fr'yc̥tə)
- x 喉音又は後舌音: ach ('ax), hoch (h'o:x), Frucht (fr'uxt)
- j ヤ, ヲ, ヨの子音: jetzt (j'etzt), jach (j'ax), Justiz (just'i:ts)
- lj [フランス語のみ] 濡音の l: Traille (tr'aljə)
- nj 濡音の n: Vignette (vijn'ëta), Kastagnette (kastanj'ëta)
- ŋ n の音が鼻に通る音: lang (l'ag), bringen (br'ɪŋən), danken (d'ajkən)
- 团 日本人は k, g 音前では自然にこの音を正しく発音するから、一々記すことをしない。
- r 舌をふるわして判断し切るものが標準であるが、ドイツ人は日常の会話には懸垂垂(のどひこ, Zäpfchen) をふるわして発音し、アクセントのない音節においては極めて微弱である。
- ʃ シャ, シ, シュ, シェ, ショの子音: Schlange (ʃl'aŋə), sprechen (ʃpr'eçən), stehen (ʃt'e:ən)
- ʒ ſ の有声音: Voyageur (võajag'ʃɔ:r), Page (p'a:ʒə)
- ts t と sとの結合音, ツの子音: jetzt (j'etst), zart (ts'a:rt)
- tʃ t と ſとの結合音, チャ, チ, チュ, チョの子音: Kitsch (k'itʃ), Nietzsche (n'i:tʃe)
- dʒ d と ʒとの結合音, tʃ の有声音: Dschungel (dʒ'ʊŋəl)
- θ [英語のみ] 舌を上歯に接して発するス音: Portsmouth (p'ɔ:tsməθ)
- 团 θ の有声音は ð であるが、二三のスペイン語に現れるのみであるから、書中の一々の個所で説明してある。
- w [英語のみ] ワの子音: Warrant (w'ɔ:rent), Whisky (w'iski)
- B b と v を結合したもの(上歯を下唇に当て、その上両唇を合わせ、それを離して発する有声破裂音)。二三のスペイン語に現れるのみであるから、書中の一々の個所で説明してある。

- 团 1) Grab (gr'a:p), Bad (b'a:t), Tag (t'a:k) 等の終音 p, t, k は、変化形で綴りの初音となれば b, d, g となる。これは通則であるから見出語の一々には示さないが、初学者のため、重要な基本語にのみ 2 格の発音を示した。〈例〉 Tag -[e]s (-ks, -gas)/-e
- 2) aufwenden, Schiffahrer (Schiff+Fahrer), Mittäter, sittsam などの fv, ff, tt, tz は一音に融合して、邦語の促音に近い重さをもつ。それには - 用いてある: (-fy-), (-ff-), (-tt-), (-tz-)
- 次の諸語の発音に注意: Mitte (m'itə) [派生語] —— Mittag (m'itg:a:k) [合成語], Drittel (dr'itəl) [次の Dritteil から生じたが、弱化して派生語となる] —— Dritteil (dr'ittail) [合成語]

## 略語表 I (欧語)

A:	a.	=Adjektiv, 形容詞	mhd.	=mittelhochdeutsch, 中世高地ドイツ語
	adv.	=Adverb, 副詞	m-m	=meinem
ahd.		=althochdeutsch, 古代高地ドイツ語	m-n	=meinen
alem.		=alemannisch, アレマンネン語	m-r	=meiner
amer.		=amerikanisch, アメリカ語	m-s	=meines
ar.		=arabisch, アラビア語	N:	n =Neutrum, 中性
B:	bayr.	=bay[ə]risch, バイエルン語	nd.	=niederdeutsch, 低地ドイツ語
	berl.	=berlinisch, ベルリン方言	ndl.	=niederländisch, ネーデルラント語, オランダ語
C:	cj.	=Konjunktion, 接続詞	nordd.	=norddeutsch, 北ドイツ方言
D:	d.	=deutsch, ドイツ語 (例: hd., nd., nordd., nordostd., südwestd.)	nordostd.	=nordostdeutsch, 北東ドイツ方言
	d-e	=deine	num.	=Numerale, 数詞
	d-m	=deinem	O:	obd. =oberdeutsch, 上部ドイツ語
	d-n	=deinen	od., od.	=oder
	d-r	=deiner	ostd.	=ostdeutsch, 東ドイツ方言
	dt.	=deutsch, ドイツ語	östr.	=österreichisch, オーストリア語
E:	e-e	=eine, 不定冠詞女性 1・4 格	P:	p. a. =participium adjectivum, 分詞的形容詞
	e-m	=einem, 不定冠詞男・中性 3 格	pl.	=Plural, 複数
	e-n	=einen, 不定冠詞男性 4 格	portug.	=portugiesisch, ポルトガル語
	engl.	=englisch, 英語	p. p.	=participium perfecti, 完了分詞 (過去分詞)
	e-r	=einer, 不定冠詞女性 2・3 格	prn.	=Pronomen, 代名詞
	e-s	=eines, 不定冠詞男・中性 2 格	prp.	=Präposition, 前置詞
	et.	=etwas (4 格)	R:	rhein. =rheinisch, ライン方言
	etw.	=etwas (3 格)	rfl.	=Reflexiv, 再帰動詞
F:	f	=Femininum, 女性	S:	(s.) =助動詞 sein を探る
	fr.	=französisch, フランス語	sächs.	=sächsisch, ザクセン方言
G:	germ.	=germanisch, ゲルマン語	schwz.	=schweizerisch, スイス語
	gr.	=griechisch, ギリシア語	s-e	=seine
H:	(h.)	=助動詞 haben を探る	skand.	=skandinavisch, スカンジナビア語
	hebr.	=hebräisch, ヘブライ語	skrt.	=sanskritisch, サンスクリット, 梵語
	hd.	=hochdeutsch, 高地ドイツ語	s-m	=seinem
I:	i.	=Intransitiv, 自動詞	s-n	=seinen
	int.	=Interaktion, 間接詞(感嘆詞)	sp.	=spanisch, スペイン語
J:	j-m	=italienisch, イタリア語	s-r	=seiner
	j-n	=jemanden*	s-s	=seines
	j-s	=jemandes*	südd.	=süddeutsch, 南ドイツ方言
	jüd.	=jüdisch, ユダヤ語	südwestd.	=südwestdeutsch, 南西ドイツ方言
K:	k-e	=keine	T:	t.
	kelt.	=keltisch, ケルト語	U:	u., u.
	k-m	=keinem	usw.	=und
	k-n	=keinen	V:	v.
	k-r	=keiner	vgl.	=von
L:	lat.	=lateinisch, ラテン語	W:	westd.
M:	m	=Maskulinum, 男性	wien.	=vergleiche! 参照せよ
	md.	=mitteldeutsch, 中部ドイツ語		=westdeutsch, 西ドイツ方言
	m-e	=meine		=wienisch, ヴィーン方言

[注] 1) \* 第 1 格は *jemand* と全書する。

2) 国語名中、後綴 -isch を略しただけのものは、engl., jüd. のほかは上の表に掲げない、(例) ägypt. (=ägyptisch), brasil. (=brasilisch), got. (=gotisch), malai. (=malaiisch), slaw. (=slawisch), ungar. (=ungarisch)

## 略語表 II (日本語)

C: <地>	地	名	<鉱>	鉱	物
D: <電>	電	気	<空>	航	空
<動>	動	物	N: <農>	農	業
G: <雅>	雅語	詩語	O: <音>	音	楽
<魚>	魚	類	R: <獄>	狩	獵
H: <兵>	兵	語		<理>	物 理 学
<比>	比	喻	S: <史>	史	学
<方>	方	言		<商>	業
<法>	法	律		<植>	物 教
I: <医>	医	学		<宗>	学
K: <化>	化	学		<數>	類 学
<海>	海	事	T: <哲>	哲	語
<建>	建	築		<鳥>	鳥
<固>	固有名詞		Y: <薬>	薬	
<工>	工	学	Z: <俗>	俗	
<坑>	坑	山			

図 その他略語としないで <> に囲んで示すものがたくさんある: <地質> <詩学> <昆虫> <官房語> <ボクシング> <カトリック> <福音教会> 等々.

# NEUER

## DEUTSCH-JAPANISCHER

## WORTSCHATZ

### A

**A, a** ('a:) n -/- 1 〈字母名〉 アー。〈比〉 noch  
beim ~ stehen まだいろはの段階にある / weder  
~ noch B wissen いろはも知らない。

2 〈比〉 (=Anfang) 最初 / von ~ bis Z 初めから終りまで; 徹頭徹尾 (ABC の語順による) / die  
Geschichte ist von ~ bis Z erfunden この話は  
まるきり作り事だ / das ~ und [das] O 始めと終り,  
一切, 精髓 (O はギリシア語の最終字母 Omega)  
(Tapferkeit ist ihm das ~ und O der männlichen  
Tugenden) / wieder von ~ anfangen 初めから  
やり直す / 〈謳〉 Wer ~ sagt, muß auch  
B sagen やりかけたら最後(やめるわけにはゆか  
ぬ), 乗りかけた船。

a ('a:) n -/- 〈音〉 1 音; (=a-Moll) イ短調。  
+ A ('a:) n -/- 〈音〉 (=A-Dur) イ長調 / dieses  
Lied geht aus ~-Dur この歌はイ長調で始まる。  
**a** = 1 Ar (スイスでは Are) (地積名) 2 〈ローマ数字〉  
500. 3 〈手形の記号〉 akzeptiert. 4 〈時計の  
調整板の記号〉 [fr.] avancé (速) 5 〈鉄道〉 (蓄電  
池からの直流の記号)

**A** = 1 Ampere. 2 〈造幣所の記号〉 ドイツでは  
Berlin, オーストリアでは Wien, フランスでは  
Paris. 3 〈株式相場表〉 [fr.] argent (=Gold) 4  
〈自動車の記号〉 Austria (Österreich) 5 〈ローマ  
数字〉 5000. 6 〈時計の調整板の記号〉 [fr.] avancé  
(速) 7 Amt. 8 〈鉄道〉 Anfang. 9 〈化〉 Argon.

**A, α** (alfa) [gr.] =Alpha. 10 Anmerkung.]

**a** (a) [fr. a, it. a] prp. (=für, je, zu, zu je) につき, の率で, ずつ: 5 Stück ~ 10 Pfennig 各1個  
が 10 プフェンニヒの貨幣 5 個. 団 5 Stück zu  
je 10 Pfennig の形が好ましい。

**a**. I=am. 〈例〉 Frankfurt ~ M. マイン (Main)  
河畔のフランクフルト市) 2 [it.] 〈音〉 alto. 3  
[it.] anno (im Jahre) 〈例〉 ~ 1960 (1960年に)

**a-** (a-) 〔母音の前では an-〕 [gr. | dt. un-] と同根  
〔否定の前継〕 =nicht-, un-, -los. 例: amorph  
 (=gestaltlos), anorganisch (=nicht organisch)

-a 〔後継〕 I [lat.] 〔女性を表わす〕 〈例〉 Karla. II  
[←Aa] (地名に存する) 〈例〉 Berga.

**ä, Ä ('e:)** [a:, A:の転] アーウムラウト (a, A の変  
母音, ä とも記す) [a: 3: ]

**A.** = [it.] anno (=im Jahre...) 団 a. とも記す [→]

**Aa** ('a: a:) 〈小兒語〉 ~ machen (=s-e große  
Notdurft verrichten) うんこをする。

**AA.** = 1 Auswärtiges Amt. 2 Arbeitsamt. 3  
〈カトリック〉 Assumptionisten (修道会名)

a. A. =anderer Ansicht (見解を異にする)

**'Aachen** ('a:xən) (n) 〈地〉 [同化語 ←lat. *Aquis*  
(*grani*) 〈(*Granis*の)水〉] (ドイツの温泉地, fr. *Aix-la-Chapelle*): 〈謳〉 In ~ gekrönt, in Rom ver-  
wöhnt アーヘンで戴冠, ローマで憚<sup>(ア)</sup>弱化 (むかし  
ドイツ出身のロー→皇帝の踏んだ道)

+ **'Aachener** a. 〔無変化〕 アーヘン[での]: ~  
Printen (菓子名) / der ~ Friede アーヘン講和  
(1668年, 1748年)

**a. C. Chr.** [=lat.] anno ante Christum (西紀前)

**'Aak** ('a:k) n -[e:s]-e, 'Aake f -/-n [nd, Na-  
chen] の初音 n が脱落したもの] (下川井の)川舟,  
平底舟 (漁船)

**'Aal** ('a:l) m -[e:s]-e [縮: Älchen n] [対応:  
engl. eel] 〈魚〉 うなぎ: sich wie ein ~ winden,  
又: glatt (od. schlüpfrig) wie ein ~ sein ぬらり  
くらりと逃げる / den ~ beim Schwanz fassen  
へますする, むだ骨を折る。

— **'Aal:** ~beere f 〈植〉 (=Albeere) 黒す  
ぐり. ~butt m 〈魚〉 かわめんたい. ~fang m  
うなぎ捕り. ~förmig a. うなぎの形の. ~gä-  
bel f うなぎを突くやす ~glatt a. うなぎのよ  
うにぬらりくらりする (要領を得ない) ~korb m  
うなぎ籠. ~mutter f 〈魚〉 ぎんぼ (の一種)  
~pastete f うなぎのパイ. ~quappe f  
<nd.>, ~raupe [同化語 ←lat. *rubēta* (蛙の一種)]  
〈魚〉 かわめんたい. ~reuse f =~korb. ~  
schocker m うなぎ[取り]船. ~strich m う  
なぎ筋 (牛馬の背を走る暗褐色の線) ~teich m  
うなぎのいけす. ~tierchen n 端虫 (Älchen と  
もいう)

+ **'aalen** I t. [管に] うなぎを通す (掃除のため):  
e-e Röhre ~. II i. うなぎを捕る. III rfl. 〈俗〉  
うなぎのように長くなる (のんびり寝そべる): wir  
aalten uns am Strand.

+ **'aalig** a. うなぎのような (ぬらくらした)

**a. a. O.** = am angegebenen (od. angeführten)  
Orte (上述の個所で)

'Aar ('a:r) m -[e:s]-e [同根: gr. órnis 鳥] <雅> (=Adler) わし(鷹): <諺> Die ~e kümmern sich nicht um Fliegen 鶩などには目をくれない.

'Aaron ('a:ron) (m) [hebr. <覺者>] <固> (モーセの兄) 旧約聖書出エジプト記 4, 14)

— Aaron's stab m <植> → Aron's stab.

'Aas (a:s) n -es/-e [綴: Äschen n] [essen と同系] 1 [+方] (=Fraß, Körder) えき: ein ~ an den Angel stecken. 2 尸肉(猛獸の鮮肉と考えられて): <諺> Wo [ein] ~ ist, da sammeln sich die Raben (新約聖書マタイ伝 24, 28) 3 [pl. Äser] <俗> 腐れ肉(罵って言う): ein ~ von [e-m] Hund 犬の畜生 / kein ~ (=niemand) ließ sich sehen 入っ子ひとり見えやがらなかつた / das ist aber ein ~ さりとはひどい野郎だ.

— 'Aas-: ~blätter f <医> =Karbunkel. ~blüme 1) f <植> とうわた(その花に腐肉の匂がする) 2) ~n pl. 蝠媒花. ~fliege f <そ蛾, あお蛾. ~geier m ひめコンドル (腐肉を食うはげたか, <比> 摘取者) ~jäger m もぐり飛ぶ者, 密猟者. ~käfer m 腐肉を食う(霜翅類の)昆虫. ~krähe f. ~räbe m 腐肉を食う鳥. ~seite f (皮の)肉の[ついた]側. ~vögel m =geier.

+ 'aasen I i. 1 腐肉を食う. 2 <俗> (=verschwendisch umgehen) (mit etw. を) だらしなく使う, 浪費する: er hat mit dem Gelde richtig geasten. II t. 1 <獵> 食う: die Füchse aasten. 2 (ab-) [の]肉を除く: Felle ~. ♀[比] じめる, [の]油をしぶる. 3 (=an-, ködern) 飼でおびく: ein Tier ~.

+ 'aashhaft a. 腐肉のような.

+ 'aasig I a. 腐肉のような, 腐った; <比> (=ekelhaft) 眼わしい, いやな. 2 adv. <方> (=sehr) べらぼうに.

**AB** = 1 <自動車の記号> Bayern. 2 Ausführungsbestimmung. 3 <Östr.> Augsburger Bekenntnis (1530年) 4 [lat.] Aurea Bulla (黄金文書, 1356年)

'ab [ap] [対応: engl. of, off, lat. ab, gr. ἀπό] I prp. [3 格支配, 時に 2 格支配] 1 [今日は von によって代られたが, 前置詞の用法はなお abhanden <von den Händen> に残る]

2 [商業語に用いる ab は lat. ab である. 例えば] [場所] → Bahnhof 駅渡し / ~ [unserem] Werk [当]工場渡し / ~ Hamburg ハンブルク渡し. 団 vom Bahnhof, vom Werk, von Hamburg の形が好ましい. → ab ovo. ♀[時間] ~ sofort さっそく / ~ 1. (erstens と読む, 但し俗には ersten と読む) März 3月 1日から. 团 von heute, vom 1. März の形が好ましい.

II adv. 離れて, 去って: Hut ~! 脱帽[せよ] / Gewehr ~! 立て銃(3) / ~ nach Kassel! [→ Kassel] / ich wohne weit ~ von der Station / ich bin sehr ~ ひどく疲れている, へたばつている / der Knopf (der Henkel) ist ~ ボタン(柄)が取れて, もげている / ~ dafür! それはもう済んだ / 演劇 Otto ~ オットー退場 (tritt ~) / von fünf drei ~ 5から 3を引く / von nun ~ (od. an) 今から後, 翌後 / auf und ~ 上下に, あちこち, あなたこなた / das Auf und ~ der Abrüstungsfrage. 軍帽問題の「もつれた」絆綱 / ~ und an, 又: ~ und zu あちこちへ; (=zuweilen) 時おり / ~ und zu laufen 走って右往左往する / ein ewiges ~und-Zu 永遠の(絶えざる)右往左往 / ~ und zu nehmen 時々取る. 团これに対し ~ und zunehmenは: 増減する (=nehmen und zunehmen) ♀[4格と共に用いて] den

Berg ~ 山を下に(下って), 雄の方に.

'ab-<sup>1</sup> [ap-, 常にアクセントを有する] =ab (adv.) [動詞の分離前継] 例: ab\_fallen (apfalen): es fällt ~, es fiel ~, ~gefallen, ~zufallen.

I 1 ab の原意なる<分離>を示すもの) ab\_fallen, ~brechen, ~sehen, ~sagen, ~nehmen usw. 例: j-m et. ~nehmen. (何を取るという動作を誰に対して加える) 誰から何を取る / den Staub ~bürsten ブラシで埃を払う. ♀[目的格を変えて] ein Kleid ~bürsten ブラシで衣服を清める. 2 [隔壁, 遮断] ab\_schließen usw. 3 [写し(移し)取る, 模写] ab\_bilden, ~drucken usw. 4 [取消] ab\_befehlen, ~sagen usw. 5 [下への方向, auf の対] ab\_steigen, ~werfen usw.

II 1 ab は転じて動作の<完了>を, 又は動作が<十分に>行われることを表わす: ab\_essen, ~küssen, ~halten, ~machen usw. 2 ab が<すっかり衰えさせ・いためる>意を表わすものがある: ab\_greifen, sich ab\_längstigen, sich ab\_müden usw. 3 ab が漸次の減少, 消失(<分離>, 1の意義)を示すとも解せられるもの: ab\_bleichen, ~töten usw. [注] 邦語にも分離の意味が完了, 完結の意味に転ずるものがある, 例: 読み切る (=読み尽す, 読み終る), 衰み切る (=すっかり衰える, 非常に衰える)

**ab-<sup>2</sup>** [ap-, 常にアクセントなし] [lat. ab] [対応: dt. ab] =ab, weg-, los-. <例> ~breviatur (Abkürzung), ~solvieren (lossprechen) 団 p, m, v の前では: a- となり, c 及び t の前では abs- となる. a. B. =auf Befehl.

'ab\_aasen t. I (=abfressen) 食ってしまう, 食い尽す. 2 <製革> ein Fell ~ 毛皮の[裏側の]肉を削り取る. 「るまで働く, 働き疲れる.」

'ab\_ackern I t. 動き終る. II rfl. へとへとなる / 'Abakus m -/- [gr.] <建> (=Säulendeckplatte) 冠板, アバクス(円柱の頭の平板状のもの)

'ab\_ändern t. 改める, 更える: das Kleid ~. ♀変更する(悪い・不適当な・不完全な部分を取去って別にする): der Plan wurde abgeändert. ♀[議会] 修正する: ein Gesetz ~.

+ 'ab\_änderlich a. 変更し得る.

+ 'Abänderung f ~-en (一部の)変更, 修正: e-e ~ treffen, vornehmen. ♀ 修正: der Gesetzesantrag wurde ohne ~ gebilligt.

— 'Abänderungs-: ~antrag m 修正動議. ~jahre pl. (婦人の)更年期. ~kläge f 判決変更の訴訟. ~vorschlag m =~antrag.

**Abandon** (-d's) m -s/-s [fr. à bandon] <意に(委ねた)> [法] 委付, 委譲, 放棄.

'ab\_ängstigen (-ti-) rfl. 不安に苦しむ, 思い悩む. 'ab\_arbeiten I t. I (=wegschaffen) 骨折って除く: das Gröbste von etw. ~ 荒削りする.

2 (=abnutzen) 働いて傷める: ein Kleid ~. ♀(ermüden) 働き疲れさせ: s-e Kräfte ~ 力をすりへらす. 3 働いて取る, 得る.

4 (=tilgen) 働いて済ます, 収済する: e-e Schuld ~.

5 <海> 離礁させる: ein Schiff vom Strand ~. II rfl. 働き疲れれる, へとへとなるまで働く.

III abgearbeitet p.a. 働き疲れた: ein ~er Mensch / ~ sein, aussehen.

'ab\_ärgern I t. sich<sup>3</sup> die Seele ~ むしゃくしゃする. II rfl. sich<sup>1</sup> ~ ぶりぶり怒る.

'Ab\_ärt f -en [レ] <動・植> I (=Entartetes) 变質・退化せるもの. 2 (=Spielart) 变種.

'ab\_arbeiten i. (s.) 变質する; 变種する.

+ 'ab\_ärtig a. 变質せる; 变种の.

+ 'Ab\_ärtling m -s/-e 变り種.

+ 'Ab\_ärtung f ~-en 变质, 退化; 变种\_すること】

**ab.äschern** [Asche] I t. 灰で十分にこする: Fische ~. II 〔俗〕 rfl. 精根を尽す, へとへとなる。 「の枝を切り落す。」

**ab.ästen** [Ast.] t.: e-n Baum ~ 樹木の不要

**ab.ätzen** t. 腐触する, やき取る.

**ab.äugen** t. 〔獵〕 e-n Bezirk ~ 獵場を隈なく。

**Abb.** = Abbildung (捕絵, 図) [~] 「[捕絵]」

**Abba** = Abbildung (新約聖書マルコ伝 14, 36) 2 父 (東方教会における司祭への呼掛け)

**ab.backen** I t. I das Brot ~ パンの皮の剥けるまで焼く。 2 烤き終る. II i. (s.) das Brot ist abgebacken このパンは焼けすぎて皮が剥けていく / 〔比〕 es ist zum ~ warm やりきれないほど熱い.

**ab.bäken** t. 浮標で示す: das Fahrwasser ~.

**ab.balgen** I t. 〔の〕皮を剥ぐ: e-n Hasen ~. II rfl. さんざん格闘する, 格闘して疲れる.

**ab.bangen** rfl. 恋い焦れる: sich nach j-m ~.

**Abbas** die m -n-n-n アッバス王家 (バグダットのイスラム教王家, マホメットの叔父 Abbas の裔) の者: 〇 ~n pl. アッバス朝 (750-1258)

**Abbau** (ab'bau) m -[e's]-ten [abbauen] 1 採掘: ~ von Kohlen, Erzen. 〇 採掘場, きりは (切羽) 2 撤去; 分解, 解体: ~ von Maschinen, Flugzeugen. 〇 耕地整理の強行 (=Vereinödung) 3 (分子の) 解体, 減成; (原子の) 崩壊, 変貌; 〔地質〕 低変; 〔医〕 解構; 〔農〕 退化: ~ der Kartoffel. 4 〔比〕 ぐったりすること, 気落. 5 廃止; 海汰; 整理: ~ von Beamten. 6 切下げ, 値下げ: ~ von Preisen, Löhnen. 7 (=Ausbau) 一軒屋 (ほつんと離れて立つ農家) 〇 Abbautein pl. 離れ部落

— **Abbau-**: ~feld n 採鉱場. ~förder-

strecke f 坑内軌道. ~gerechtigkeit f 採

鉱権. ~hammer m <坑> ピック, ハンマー. ~recht n 採鉱権. ~stöB m (坑門) の切羽. ~-

strecke f =~förderstrecke. ~verlust m 挖り減り. ~würdig a. 採鉱が引き合う.

**ab.bauen** (ab'-) I t. 1 解体する: ein Faltboot ~. 〇 撤去する, 取払う: ein Lager ~ / ein Zelt, Zelte ~ / den Markt bauen und ~ 市場に店を開けたり置んだりする. 2 採鉱する: Kohle, Erze ~. 3 挖り尽す, 廃坑にする: die Zeche ~. 4 切下げる, 値下げする: Preise, Löhne, Steuern ~. 5 廃止する: Stellen ~. 〇 海汰・整理する: der Beamte wurde abgebaut. 6 制限・縮小する, やめる: die Sozialpolitik sollte nicht abgebaut werden / das baue lieber gleich ab! それはすぐ止めにしたほうがよい。

II i. 1 撤退する; 立去る. 2 (=aufgeben, nachlassen) やめる, 放棄する: der Arbeiter, Feind, Sportsmann baut ab. 3 〔化〕 低減する. 4 〔比〕 元気を失う, ぐったりする. ~ abgebaut.

**ab.baumen** (ab'-) i. (s.) 樹から下りる・飛び立つ.

**ab.bäumen** (ab'-) t. 1 (穂物) はた (機) から取りはずす. 2 水平にした竿で (岸から) 離す: ein Schiff ~. 「ツクの下級聖職者」

**Abbe** (ab'e:) m -s-s [fr.] 師 (フランスのカトリ)

**ab.beeren** (ab'-) t. 1 (漿果) 摘み取る. 2 (ぶどうの) 果柄を除く.

**ab.befördern** (ab'-) t. 発送する (大量の荷物を)

**ab.behalten** (ab'-) t.: den Hut ~ 帽子を脱いだまま] でいる.

**ab.beißen\*** (ab'-) t. 1 噛み切る・取る: sich<sup>3</sup> e-n Zahn ~ 歯を噛み折る / sich<sup>3</sup> vor Lachen die Zunge ~ (さんざん笑う意) / er beißt sich<sup>3</sup> lieber die Zunge ab 彼は (それを口外するくらい

ならむしろ舌を噛み切る :) 死んでもそれを言わない / da heißt die Maus k-n Faden (od. k-e Maus einen Faden) ab (どうにもしようがない意) / er hat aller Scham<sup>3</sup> (od. Schande) den Kopf abgebissen (まるで恥知らずだの意) 2 〔方〕 einen ~ 一杯やる (酒を飲む)

**ab.beizen** (abp-) t. 1 腐触剤で除く, 焼き取る; (皮を) なめす. 2 (mit Scheidewasser 硝酸で) 洗う: e-n alten Anstrich ~.

**ab.bekommen\*** (abp-) t. u. i. (分前として) 得る: wir haben bei der Verteilung nichts bekommen. 〇 〔俗〕 Schläge ~, 又: eins ~ なぐられる / et. Unangenehmes ~ いやな目にあう / er hat et. ~ ひどい目にあった (叱られた, 損害を蒙った)

**ab.beordern** (abp-) t. 呼び戻す; 取消す.

**ab.berufen\*** (abp-) t. 召還する: e-n Gesandten, Botschafter ~ / Gott hat ihn [in die Ewigkeit] abberufen …あの世に召したもうた / aus diesem Leben abberufen werden=sterben.

+ **Abberufung** f -/-en 1 召還. 2 [あの世に] 召されること (死去)

**ab.bestellen** (abp-) t. 〔の〕注文を取消す: e-e Ware ~ / e-e Zeitung ~ 新聞の購読をやめる / den Klavierlehrer ~ ピアノの教師を断わる.

**ab.beten\*** (abp-) t. 1 (祈祷を, 又はある言葉を祈禱の調子で) 唱える: ein Gebet ~ / e-e Rosenkranz ~ 数珠を繋って祈禱する. 2 (=betend sühnen) 祈祷で払う: s-e Sünden ~. 〇 (= betend abwenden) dem Teufel e-e Seele ~ 悪魔を調伏して靈魂を救い出す.

**ab.betrügen** (abp-) t. [j-m et.] だまし取る.

**ab.betteln** (abp-) t. [j-n] 弓い受ける.

**ab.beuteln** (abp-) t. [j-n] 突き飛ばす, ふり離す.

**ab.bezahlen** (abp-) t. 皆済する, なしきずしに払う: e-e Schulden ~.

**ab.biegen\*** (abp-) I t. 1 折り曲げる (anbiegen の対), 〔比〕 そらす: e-n Stich ~ 突きをそらす / ein Gespräch ~ 話題をそらす / Goethe hat die Tragik des Schlusses abgeogen ゲーテは悲劇的な結末を緩和した. 2 〔諺語〕 ちよまかす (盗む) 3 〔文法〕 曲げる. (変化する, = flektieren): ein Wort ~. II i. (s.) わきへ曲る, それる: in e-e andere Straße ~ / vom Wege ~.

**ab.bieten\*** (abp-) t. 〔方〕 [j-n] 1 [に] (高値で) せり勝つ. 2 促して去らせる. 3 (婚約者を) 説教壇から告知する.

**Abbild** (ab'bild) n -[e's]-er [l] 1 写し, 模写: ein ~ von etw. machen. 2 肖像: 生き写し: die Taten sind das ~ d-r Seele.

**ab.bilden** I t. 模写する, かたど (象) る: j-n ~ 誰の肖像画を描く / in Wachs ~ 蠟で模型を造る. 〇 〔比〕 描写・表現する. II rfl. 描かれる, 象られる, 反映する.

+ **Abbildung** f -/-en 模写, 肖像画; 〔理〕 映像; 〔数〕 画像; 図, 插絵 (=Illustration) (略: Abb.): ein Buch mit ~en.

**ab.binden\*** (abp-) I t. 1 (=losbinden) 解き放す, 解く (anbinden の対): die Krawatte ~ / ein Kalb ~ 乳離れます. 2 縛って取る: e-e Warze ~ いぼを結紮して除去する. 3 十分に. 固く縛る: Blutgefäß ~ / j-m den Finger ~ / ein Faß ~ 棚にたがをはめる. 〇 [の] 木組を終る: das Zimmerwerk ~. 〇 凝結させる: Kalk ~. II abgebunden p.a: kurz ~ sein 無愛想である.

**Abbiß** (abp-) m .sses .sse [abbeißen] 1 〔獵〕 噛み切られた個所(木の芽や葉) 2 噙み切ったよう

に根の短い植物、(例えは: Teufels-<sup>o</sup>) まつむしをう。'Abbitte' (apb-) f -/-n [l] 教しを乞うこと、謝罪: bei j-m für et. ~ tun, leisten / öffentlich ~ tun 公式に謝罪する / <謫> ~ ist die beste Buße 謝罪は最善の慰罪。

'ab.bitten\*' (apb-) t. I 宿怨を乞う、謝罪する: ich habe ihm alles abgegeben 彼にすべての宥<sup>(?)</sup>しを乞うた / öffentlich ~ 公式に謝罪する。◊ 「自動詞的」 er muß ~. 2 [j-m et.] 乞い受けける。

'ab.blasen\*' (apb-) t. I 吹き払う: den Staub vom Tisch ~ / den Tisch ~ 机[の埃]を吹き<sup>(?)</sup>払って] 清める。◊ (Y) 压空気・蒸氣・火薬の勢で) 吹き清める: ein Geschütz ~ / Schlamm vom Kessel ~. 2 吹き出させる: den Dampfkessel ~ 罐から蒸氣を吹き出させる / Gas ~ [毒]ガスを放射する。3 <音> (楽譜を見て) 吹奏する。4 ラッパ・号角で告げ知らせる: die Stunden ~. 5 [das Gefecht] ~ 戰闘中止のラッパを吹奏する / [die Jagd] ~ 猿の終結を笛で知らせる。◊ <比> やめる: e-e Unternehmung (e-Streik) ~ 事業(罷業)をやめる。

— 'Abbläse': ~hahn m 排気弁。 ~-ventil n 排気弁。

'ab.blassen' (apb-) i. (s.) 褪色する、青ざめる: sie ist während der Krankheit sehr abgeblaßt / <比> abgeblaßte bildliche Ausdrücke 生影のない比喩的表現。

'ab.blättern' (apb-) I t. [の]葉を摘みとる。II i. (s. u. rfl. 落葉する; (=sich ablösen) 剥落・剥脱する。 「抜く。 II i. (s.) 褪色する。」)

'ab.bleichen' (apb-) I t. 漂白する, [の]しみを

'ab.blenden' (apb-) t. u. i. (外から見える光を)暗くする、減光する、遮蔽する(燈火管制で): die Fenster, Lichter ~ / das Schiff fuhr mit abgeblendetem Lichtern. ◊ 減光する(自動車のヘッドライトの遠光を近光に切換える) entgegenkommende Kraftwagen müssen ~. ◊ (写真の)絞りをかける: ich habe bei dieser Aufnahme nicht genug abgeblendet.

'ab.blitzen' (apb-) i. (s.) (火薬が)ぱっと光るだけで終る(引火しない、銃が発射しない); <比> 空しく去る: はねつけられる: er blitzte ab; er ist abgeblitzt / j-n ~ lassen 誰(の要求)をはねつける / das Mädchen ließ den Zudringlichen ~ 娘はうるさい男に肘鉄砲を喰わせた。

'ab.blühen' (apb-) i. (h. u.s.) I (=verblühen) (花木が)花期を過ぎる、(花が)凋落する、<比> 衰頗する: Blume hat, Korn ist abgeblüht. 2 <比> abgeblüht p.a. 盛りを過ぎた、凋落せる。

'ab.borden' (apb-) t. [に]新しい輪をつける。

'ab.borgen' (apb-) t. [j-m et.] 借り受けける。

'ab.böschen' (apb-) t. 傾斜させる: ein Gelände ~. ◊ 勾配をつけて築く: e-n Damm ~.

'Abbrand' (apbrant) m -[e/s]..brände[abrennen] <冶金> 焼焼減量(燃焼による重量量の減損): 焼焼残滓 「人、焼け出され[た人]」

+ 'Abbrändler' (-tl-) m -s/- 火災にあった

'ab.brassen' (apb-) t. <海> (帆を)裏帆にして一杯に張る。

'ab.brauchen' (apb-) t. (=abnutzen) 用ひ古す、使いへらす: der Rock ist abgebraucht / <比> s-e Witze sind recht abgebraucht 彼の洒落はほとんど陳腐だ。

'ab.brausen' (apb-) I i. I (s.) 蔑進し去る: sie sind mit den Rädern frühzeitig abgebraust. 2 (h. u. s.) 醍醐味を終る; <比> 興奮が収まる。

II t. [C] 灌木浴をさせる。◊ sich ~ シャワーを浴びる。◊ das ~ hat uns sehr erfrischt.

'ab.brechen' (apb-) I t. I (anmachen) 折り取る: e-n Zweig vom Baum ~. ◊ (=zerbrechen) (の先などを)欠く、折る: die [Spitze der] Nadel ~ / sich<sup>3</sup> e-n Zahn ~ / die Nadel, der Zahn ist abgebrochen. ◊ 摘み取る: e-e Blume ~.

2 取りこわす、取扱う: ein Zelt, e-e Mauer, e-e Brücke ~ <比> sie hatten alle Brücken hinter sich abgebrochen(背水の陣を敷いた意)/ ein Wort ~ (行<sup>(?)</sup>の末)語の綴を切る/ 分ける/ ein Lager ~ 陣を撤退する。3 <比> (=aufhören machen) [突然] 中止する、[急に]やめる: ein Gespräch, s-e Reise, s-n Aufenthalt ~ / e-e Schachpartie ~ チェスを差しかけるする。◊ (plötzlich ~) 急に切る; [きっぱりと] 断つ: ich habe den Umgang, den Verkehr mit ihm abgebrochen 彼との交際を断った / die Verhandlungen wurden abgebrochen 交渉(外交関係)は決裂となった。4 <獣> Hund ~ (噛み合う) 犬を分ける。5 <俗> sich<sup>3</sup> einen ~ (=sich spreizen, sich zieren) いばる、気どる / bricht dir nur keinen ab! そういうひななさん。6 <稀に> (zulegen) j-m [et.] am Lohn ~ 賃銀をへらす(頭をはねる) / sich<sup>3</sup> et. am Munde ~ 食う物も食わずに節約する。7 das Bier ~ ビールを搅拌する。

II i. I (s.) 折れる。2 (h.) ~ und einpacken 店をたたむ(露天商人が市で) 3 (fortfahrenの対) [突然] やむ、途切れ、打切られる、又: [急に]やめる、中止・中断する、打切る: die Unterhaltung brach plötzlich ab / hier bricht die Erzählung, der Bericht ab / kurz ~ 打切る、やめる / in der Rede ~ 話を切る / wir wollen hiervon ~! この話はよそう / laßt uns ~! やめにしよう / das bricht nicht ab きりがない。4 <兵> zu zweien ~ 二伍に分解する。

III abgebrochen p.a. I 折れた、破れた: ~e Stücke 断片。2 中絶せる。3 きれぎれの、脈絡のない: ~e Worte.

'ab.brechen' (apb-) [brechte ab, abgebercht] t.: Flachs ~ 麻を十分ご(扱)く、麻に加工する。

'ab.brennen\*' (apb-) I t. I 焼き払う: Dörfer, Häuser, Wälder ~ / j-m Haus und Hof ~. 2 焼いて除く: Geschwür ~ はれものを焼き取る / den Acker ~ 雜草を焼き払って畑を作る / das Moor wird abgebrannt 沼が焼き清められる(耕地を作ること) 3 燃火させる: das Pulver ~ / e-e Kanone ~ ...発射する / ein Feuerwerk ~ 花火を打上げる。4 (=fertig brennen) (塗った油に点火して) 精鍊する: Messing, Stahl ~. II i. (s.) 1 燃け落ちる、焼失する: ein Gebäude ist abgebrannt. ◊ 燃え切る: die Kerze ist abgebrannt. 2 [人が]丸焼けにあう: <比> ich bin [vollkommen] abgebrannt 一文なしだ、寒素貧乏 / die Abgebrannten (火事の罹患者が) erhielten staatliche Beihilfe. 3 (銃が)不発に終る; <比> しくじる、空しく終る。

+ 'Abbrennung' m -s/-e 火事の罹患者。

'abbreviieren' (abre.vi.'i:rən) [lat. <ab-kürzen> ← brevis kurz] t. 短縮:省略する。

+ 'Abbreviat'ür f -/-en (=Abkürzung) 短縮:省略; 略語, 略字, 略符。

'ab.bringen\*' (apb-) t. I 取去る; 取返す: geliehene Sachen ~. 2 (von etw. から) それさせる。遠ざける、離す: j-n von e-r Gewohnheit ~ ある習慣をやめさせる / j-n von s-r Meinung ~ 翻意させる / j-n von e-m Vorhaben 意図を捨てさせる / davon läßt er sich nicht ~ (てこでも動かない意) / j-n vom rechten Wege ~ 正路か

ら迷わせる、邪道に導く / j-n von der Spur ~ 誰(追手)をまく / j-n von s-n Gegenstand ~ 話題を変えさせる / j-n von s-n Lebensweise ~ 生活法を変えさせる。3 <schwz.〉進める、進捗させる。'ab.**bröckeln** (apb-) I t. 碎いて取る、欠き取る。II i. (s.) u. rfl. 破け「て落ち」る、はがれる: Kalk bröckelt von der Wand ab.

+ 'Abbröckelung f -/-en 剥離、剥脱。

'Abbruch (apb-) m -e s brüche [abbrechen]

1 取りこわし、取払い、撤去: ein Haus auf ~verkaufen ...取りこわし値(材料の値)で売る / <比> j-n auf ~ heiraten 誰が死ぬのを見込んで結婚する。2 断絶: 地すべり; <比> (交渉・関係の)断絶: ~der Verhandlungen, der diplomatischen Beziehungen / ohne ~ 間断なく。3 碎くこと; 破け落ちること: 破片、碎片。4 <坑> 掘鉱層。5 <印刷> 区切、段落。6 <比> (ぶちこわし) 損害: j-m ~ tun 損害を与える / der Kohlenarbeiter-streik hat der Industrie viel ~ getan / der kleine Zwischenfall hat der Fröhlichkeit k-n ~ getan その小さな突発事件はなんら愉快な気分をそこねはしなかった。

— 'Abbruch-: ~reif a. 取りこわしの時機に達した(崩れかかった) ~unternehmer m 家屋取りこわし業者: 「りこわし作業」

— 'Abbruchs-: ~arbeiten pl. (家屋の)取 / + 'abbrüchig, 'abbrüchlich a. I 破けやすい。

2 これかけた。3 不利な。

'ab.**brühen** (apb-) I t. I [n] 热湯を注いで除く: Federn, Haare ~. ◊[目的格を変えて] ein Schwein (e-e Gans) ~ 豚(鶏鳥)に熱湯を注いで毛、羽を除く。◊ 煮て色抜きする。2 [十分に] 湯がく、うでる: ein Kohl ~. II abgebrüht p.a: gegen alles ~ sein (しゃあしゃあしている意) ein ~er Mensch.

'ab.**brüllen** (apb-) t. 听えるよううるさい: ein Lied ~.

'ab.**brummen** (apb-) t. (唸って時を過ごす意) / <俗> e-e Strafe (od. s-e Zeit) ~ 刑に服する。

'ab.**büchen** (apb-) t. 帳簿から除く、帳消しにする: diesen Geldbetrag müssen wir ~. + 'Ab-

büchung f -/-en.

'ab.**burren** (apb-) i. (s.) ブーンと飛び去る。

'ab.**bürsten** (apb-) t. I ブラシで払う: den Staub ~ / ein Kleid ~ ...ブラシで払って清める / sich ~ (着用中の) 着物にブラシをかける。2 <比> たしなめる。

'ab.**büßen** (apb-) t. (罪を)つぐなう: ein Verbrechen ~ / e-e Strafe ~ 刑に服する。

**Abe** [又: Abece] (a:be:t'se:) n -/- I アーベーツェ (字母全体、邦語の「いろは」に当る): in e-m Lexikon werden die Wörter nach dem ~ (アーベーツェ-順) geordnet. 2 <比> 基本、初步: die Kenntnis dieser Begriffe gehört zum ~ der Philosophie noch beim ~ stehen まだ初步の段階である。

— Abe-: ~buch n 緯字書、入門書。~schützer m =-schütze. ~schütze m [lat. *tiro*] <初心者>が15世紀に it. *tirare* (射る, schießen) に結びつけられ、schießen から出た Schütze を *tiro* の意に用いるようになったもの: 小学校1年生; 初学者。~Staaten pl. アーベーツェ-国家連盟(南アメリカの Argentinien, Brasilien, Chile 3国)の頭文字を探る) ~-Waffen pl. アーベーツェ-兵器(Atom-, biologische, chemische Waffen)

'Abdach n -[e:s]/..dächer [l] ひさし (庇), さしかげ[屋根]

'ab.**dachen** I t. I (bedachen の対) [の]屋根を剥ぐ: ein Haus ~. 2 (=wie ein Dach abhängig |

machen) 傾斜させる: steil ~. ◊ sich ~ 傾斜する。3 [ab- <完>] (壻に)屋根をつける。II i. (h. u. s.) 傾斜する。 「る, 勾配のある」。

+ 'abdachig a. (=abgedacht, schräg) 傾斜的。+ 'Abdachung f -/-en 傾斜, 勾配: e-e steile (sanfte) ~ 急(緩)傾斜。

'ab.**dämmen** t. 堰き止める: das Wasser ~ / e-n Teich ~ 池の水を堰き止める。◊ <比> 阻止する。

+ 'Abdämmung f -/-en 堰き止めること: (= Fangdamm) ダム, 堤防。 「る)排気, 露氣」。

'Abdampf m -[e:s]/..dämpfe (余熱と共に排出され)

'ab.**dampfen** t. I (h. u. s.) 蒸発する: ~ lassen 蒸発させる。2 (s.) 蒸氣の力で去る(発車する, 出航する): der Zug, das Schiff ist abgedampft. ◊ <俗> 旅立つ, 立去る: mein Freund ist abgedampft ...亡くなつた, 死んだ。 「発III.」

— 'Abdampf-: ~pfanne, ~schäle f 蒸

'ab.**dämpfen** t. I 蒸発させる: e-e Flüssigkeit ~. 2 <料理> 蒸す. チュेにする: Obst ~. 3 和らげる: rauhe Klänge ~ / grelle Farben ~ / e-n beunruhigenden Eindruck ~. ◊ <工> 制動する; <電> 減幅する。

'ab.**danken** [もと<(職を)辞する>意] I i. 辞する: ein Beamter dankt ab ...退職する / ein Fürst dankt ab ...退位する / er will noch nicht ~ まだやめる意志がない。II t. 解職する: e-n Diener, en Beamten ~. ◊ 解散する: Truppen ~. III abgedankt p.a: ein ~er Offizier 退役将校。

+ 'Abdankung f -/-en I <schwz.〉 告別式; 追悼の辞。2 退職; 退位, 解職; 解散(軍隊の)

'ab.**darben** t: s-m Mundet. ~ ある物を食わずに切り詰める / es sich<sup>3</sup> am (od. vom) Munde ~ 食う物も食わずに節約する。

'ab.**darren** t. [比**ルケン造**] 乾燥させる: Malz ~.

'ab.**decken** t. I [の] 覆いを取る: [den Tisch] ~卓布を取去る(食後に卓上を片づける) / [das Bett] ~寝台の寝具]をたたむ / der Sturm hat das Haus abgedeckt 嶺が屋根を剥いだ。2 [Decke 皮] † (獣皮を)剥ぐ: ein Vieh ~. 3 (=mit Decken abschließen) 被う, 覆う, 掩蔽する: die Mauer wurde oben mit Platten abgedeckt 帳の上にスレートの覆いがつけられた / für die Reproduktion wurde der obere Teil des Bildes abgedeckt 複製のため絵の上部が覆われた。4 (借財を) 払う: alle m-e Schulden sind abgedeckt. 5 <俗> さんざんに殷る。

+ 'Abdecker m -s/- 皮剥ぎ人: das tote Pferd wird zum ~ gebracht. 「剥ぎ場」。

+ 'Abdecker'e i f -/-en 皮剥ぎ; 皮剥ぎ職; 皮

+ 'Abdeckung f -/-en (壻の)被覆, 屋根.

'ab.**deichen** t. 壁で防ぐ。

'Abd'era (ap-) (n) (古代ギリシア Thrakien の都市, 市民の愚昧を以て有名)

+ 'Abder'it (-de-) m -en/-en アブデラ人(比: 愚人) + abder'itisches a. <比> 愚かな。

'ab.**destillieren** t. 蒸発させる, 蒸留する。

'ab.**dichten** t. (十分密にする): (隙間を)塞ぐ: das Fenster ist gut abgedichtet. ◊ <海> [mit Werg] ~ 船板の縫目にまいはだ(横皮)を打つ(防水用) + 'Abdichtung f -/-en I (隙間の)充填: die ~ des Raumes war schwierig. 2まいはだ。

'ab.**dicken** t. =abdichten.

'ab.**dienken** t. I 労役に服して・奉公して返済する: s-e Schuld ~. 2 勤務して(期間を)果たす: er hat s-e Probezeit (sein Jahr) abgedient 見習期間(服役)をさせた。 「(=Abdankung) 退位」。

'Abdikation (-tsi-) f -/-en [lat., abdizieren]

**'abdingbar** [ə'bɪndɪŋba:r] a 話し合いのつく(変更し得る, 任意の) + 'Abdingbarkeit f <法> 任意性.  
**'abdingen** t. I (abhandeln) 値切る: den Preis ~. 2 [j-m et.] 値切って買う. 3 十分交渉し合う, 話し合いをつける.

**'abdisputieren** t. [j-m et.] 論判して得ようとする.  
**abdiszieren** (-di-) [lat. <辞 (dicāre) 言う] 退 (ab-) する] i. (=abdanken) 退居する.

**Abdōmen** (ap'do:mēn) n -s- u ...mina (-mi-na) [lat.] 下体, 腹[部]

+ **abdominal** (-do·mi-) a. 腹部の, 腹式の.

**'abdrängen** t. I 押しのける, 押し隔てる. 2 [j-m et.] 無理に取る.

**'ab.drehen** t. I 振じ取る, 振じ切る: e-n Knopf ~ / j-m den Hals ~ 首をしめる (比: 経済的に困らせる) 2 das Gas (das Wasser) ~ ガス(水道)の栓を振じて止める.

**'ab.dreschen** t. (穀物を) 十分に打つ, 脱穀しおわる. ~abgedroschen. 「取る.」

**'ab.dringen\*** t. [j-m et.] 迫って強奪する, 無理に

**'ab.drosseln** t. 栓を締めて止める: Gas ~.

**'Abdruck** m -e:s I [pl. ..drücke] [abdrücken] 1 押捺; 押型 印象: der ~ e-s Dinges in Sand, Gips, Wachs. 2 (続の) 撃鉄.

II [pl. ..drücke] [abdrucken] 印刷: der ~ e-s Buches, e-s Artikels / der ~ des Romans beginnt nächstens. ♪ 印刷物, 版: neuer ~ e-s Buches. — ~s|recht n 版権 (=engl. copyright)

**'ab.drucken** t. I 印刷する, 版にする: ein Buch, Aufsätze, Bilder ~. 2 印刷しあわる.

**'ab.drücken** I t. I 压し離す: <比> Angst wollte ihr das Herz — 彼女は不安で身も世もない思いをした. 2 [又: i] 放つ, 射る: e-n Pfeil ~ / ein Gewehr ~ 発射する / der Jäger drückte ab. 3 [の] 押型を取る: Siegel in Wachs ~ / Münzen in Gips ~. 4 [ab- <十分に>] (=umarmen) 抱きしめる: die Mutter drückte ihr Kind herzlich ab. II t. (s.) u. rfl. こっそり去る, 逃げる.

**abds.** = abends (晩に)

**Abduktion** (-tsi-) f -en [lat., abducieren] 1 連れ去ること, 誘拐. 2 (脚の) 外転.

**'ab.dunkeln** t. 暗くする; 黒くする; 色を濃くする.  
**'ab.dunsten** I i. 蒸発する. II t. = .dünsten.

+ **'ab.dünsten** t. 蒸発させる, 蒸溜する.

**'ab.duschen** t. = duschen.

**abduzieren** (apdu-ts'i:rən) [lat.] t. I (=wegführen) 連れ去ること, 誘拐. 2 (=abziehen) <医> 外転させる.

**'ab.eben** i. : die Flut ebbt ab 潮が引く / <比> die Erregung, der Streit, der Aufruhr ebbt ab 静まる, 収まる.

**Abec'e** [ア: Abc, östr. A-B-C] (abets'e:) n usw. = ABC, usw. — abec'e|weise adv. ABC順に.

+ **Abeced'arier** m -s- 初学者.

+ **abec'elich** a. (=alphabetisch) ABC順の.

**'ab.eifern** rfl. 熱中しすぎてへとへとなる.  
**'Ab.eifer** m [hebr. <息, はかないもの>] アベル (アダムの子で, 兄カインに殺された, 旧約聖書創世記 4, 2)

**-äbel** [lat.] a. (可能を意味する)= -bar. <例> diskabel (=diskutierbar) 論争の余地ある.

**Ab'ele** f -/-n [同化語, Alber の訛, ← lat. albus 白い] <植> はくよう (白楊, = 'Abel') [baum m]

**'Ab'el's moschus** m [ar.] <植> じゃこうあおい.

**'Abend** (-t) m -s- e [対応: engl. eve(ning)] I タ. 晚, 宵, 夜 (但し夜半以前): der ~ war schön, heiter, still / es ist ~ / es wird ~ 晚になる, 日が暮れる / am ~ 晚に / des ~s [いつも] 晚に / e-s ~ ある晩[のこと] / gegen ~ 暮方に / diesen ~

今晚 / den [ganzem] ~ über 一晩じゅう / guten ~! 今晚は (j-m e-n guten ~ wünschen, bieten 晩の挨拶をする) / zu ~ essen 晩飯をたべる / <比> der ~ s-s Lebens 彼の‘晩’年 / <謹> Mau soll den Tag nicht vor den ~ loben 1日が過ぎてみないうちは祝えない (一寸先は闇) / es ist noch nicht aller Tage ~ (事はまだまらない, まだ安心できない, ローマの Livius の言) 2 (=Abendgesellschaft) 夜の会合: Goethe-~ ゲーテの夕.

3 [古代ゲルマン人は晩と夜とを翌日に入れて考えた, そういう場合の] Abend は今日から見て=Vorabend] 前晩 (engl. eve): der Heilige ~ クリスマスの前夜 [祭] ♪ [<前晚> の意から] 前日, → Sonnabend. 4 <雅> 西方, 西 (夕日の沈む方角の意, 東を Morgen というのにに対する): gegen ~ 西方に. 6 <alemann.>=vormittag.

+ **'abend** [もと Abend の 4 格] adv.: heute ~ 今晚 / gestern ~ 昨夜 / morgen ~ 明晚 / Sonntag ~ 日曜日の晩[に] ~abends.

— **'Abend-**: ~andacht f 夕の祈り; <カトリック> 晩課. ~anzüg m (男子の) 夜会服. ~blatt n 夕刊. ~blüme f おしおいばな (engl. four o'clock) ~bröt n <nordd> (簡単な) 晩飯. ~dämmerung f 夕暮. ~lang adv. 幾晩も連日: drei 'Abende lang 3晩の間. ~essen n 晩飯. ~falter m すずめ蛾. ~füllend a.: ~es Theaterstück 夜の出し物. ~gebett n 夕の祈禱: sie schloß ihre Kinder stets in ihr ~ ein. ~gegend f 西方. ~geläute n 晚鐘. ~gesellschaft f 晩のパーティ. ~glanz m 1) 夕日の輝き. 2) 夜のきらびやかさ. ~glocke f 晚鐘. ~gottesdienst m 夕の礼拝・勤行. ~grauen n たそがれ. ~gymnäsium n 夜学ギムナジウム. ~kasse f 晩興行の切符売場. ~kleid n (婦人の) 夜会服. ~kühle f 夕方の涼気. ~land n [別項] ~läuten n 晚鐘. ~lied n 夕の歌. ~lichtnelke f むとりなりなでしこ. ~mahl n [別項] ~mahlzeit f 夕食. ~meldungen pl. (ラジオ) 晩のニュース. ~musik f セレナーデ. ~nachrichten pl. = meldungen. ~pfauenauge n すずめ蛾. ~punkt m <天文> 正西. ~röt n, ~röte f, ~schein m 夕焼, 夕暁. ~schicht f 夜勤班 (1日3交替の第2組) ~schülke f 夜学校. ~sägen f (就寝前の) 夕の祈り. 2) <反語> 夜の祝福 (失敗・災難) ~siegler m <動> こうもり. ~seite f 西側. ~sonne f 夕日. ~ständchen n セレナーデ. ~stern m 宙の明星 (金星, 太白=Venus) ~stille f 夕の静寂, 夕凪. ~tau m 夜露. ~tisch m 夕食[のテーブル] ~toilette (-töa-) f 夜会服. ~uhr f 西向きの日時計. ~unterhaltung f 夜会. ~vögel m 1) = falter. 2) 夜浮かれ遊ぶ人. ~völker pl. 西洋諸国民. ~wache f 夜の哨戒. ~wärts adv. 西方に. ~weite f 天体の出没点の真西からの角距離. ~wind m 夕風. ~zeit f 夕方. ~zeitung f 夕刊紙. ~züg m 晚の列車.

+ **'Abendland** n -e:s 西洋, 泰西: Untergang des ~es 西洋の没落 (O. Spengler の著書名, 1918 ff.) ~länder m -s-, ~länderin f -/-nen 西洋人. ~ländisch a. 西洋の: die ~e Kirche ローマ・カトリック教会.

+ **'abendlich** a. I 夕の, 晚の, 夜の: der ~e Himmel 夕の空 / die ~e Kühle / die ~e Flut 夕汐. 2 (all-) 每晩の: wir gehen [all]~ spazieren. 3 (=westlich) 西方の.

+ **'Abendmahl** n. [pl. ~e] I †=Abendessen.

2 <福音教会> (Luther 以後は多く = das Heilige ~, Sakrament) 聖餐[礼]: zum ~ gehen / das ~ halten 聖餐式を行う / ich will das ~ darauf nehmen (それは保証してよい意)

— **Abendmahl-s**: ~gänger, ~gast m の聖餐受持者 (= Kommunikant) ~wein m 聖餐用ぶどう酒.

— **Abendmahl[s]**: ~saal m 聖餐式場. ~stunde f 聖餐式の時間.

+ **abends** (略: abds.) [もと 2格] *adv.* 晩に: spät~, od. ~ spät 晚おそく / von früh bis ~ [朝]早くから [晚(ゆく)] まで / von morgen bis ~ 朝から 晩まで / [um] 8 Uhr ~ 晩の 8時に / ~ um 8 Uhr 晩 8時に / Dienstag ~ 火曜日の 晩に] / dienstags ~ [ある]火曜日の 晩に. [注] 但し: der, ein Dienstagabend; am, an e-m Dienstagabend.

**Abenteuer** n -s/- [fr. <出来事, ← lat. *ad-venire* ankommen] I ①もとは騎士物語の、次には一般に危険を伴う又は波瀾重複の) 事件 (伝奇、綺談): ein gefährliches ~ / das Große ~ (静穏無事の人のあこがれる) 大きな出来事 / ein ~ erleben.

2 冒險, 武者修業: ~ suchen, bestehen / auf ~ ausziehen, ausgehen 冒險旅行に出かける (運だめしをやる) 3 (galantes od. schönes ~) (さまざまの経緯ある) 恋愛 (の事件), いき(粹)事, つや(艶)事.

— **Abenteuer**-: ~lust f 冒險欲. ~romän m 冒險小説.

+ **abenteuerlich** a: ~abenteuerlich.

+ **abenteuerlich** a: ①冒險的, 传奇的, 空想的: e-e ~ Fahrt, Geschichte / sie kam in e-m ~en Aufzug daher ロマンチックな服装をしてやって来た. ② いかさまの: ein ~er Mensch. + **Abenteuerlichkeit** f / -en ~ Abenteuer.

+ **abenteuerl. 冒險に出る:** (騎士が) 過腹する.

+ **Abenteurer** m -s-, **Abenteuer-erin** f / -en ~ 冒險者; 危険を伴うことを企てる人, 事件師, いかさま師.

— **Abenteurer|leben** n 波瀾重複の生涯.

**aber** I *adv.* ①さらに, ふたたび. [注] この意味には今日 wieder が多く用いられるが, aber はなお成句 aber und abermals <再三>, tausend und aber-tausend (オーストリアでは Abertausend) <幾千[も]> 及び複合語 abermals などに用いられる. [注] [書法注意] Tausende und aber Tausende (オーストリアでは Abertausende); tausend- und aber tausendmal. ② たって: ~ hier ここから. [注] この意味は Abergläubie, Aberwitz に残る.

II *cj.* I (それから:) そして, さて, ところで: Abel war ein Hirt, Kain ~ ein Ackermann.

2 [今日の普通の意味] ところが, しかし, だが, それに反して, それにしても (allein よりも弱い): klein, ~ mein 小さくとも私なのだ / nun ~ ところが / oder ~, 又: sonst ~ さもなければ.

3 [感情をこめて] しかし, さりとて, 一体, まあ!: das war ~ ein Genuß! / ~ du kommst spät! / ~ se hören Sie doch! まあ(こちらの言うことを)聞いてください / ~ das war doch nicht nötig! / ~ まあ驚いた / ~, ~! まあまあ;いやいや / ~ ja! そらですとも / ~ nein! とんでもない / ~ sicher! 確かですとも.

+ **Aber** n -s- / 然しというと (条件, 制限, 異議, 故障): ohne Wenn und [das] ~ 無条件で, 率直に / es ist ein ~ dabei; 又: da ist ein Aberchen それには困難・故障がある / er hat immer ein Wenn und ein ~ 彼はいつも何か難癖をつける.

— **aber**-: ~sacht f 重追放. ~ächten t. 重追放に処する. ~glaube m [別項] ~mäßig a.

再度の. ~mäls *adv.* 再度, 又もや. ~tausend usw. → aber I. ~wahl f <schwz. (Einspruchsrecht) 抗議権. ~witz m 痴愚, 狂愚: der ~ beschränkter Toren. ~witzig a.

— **Aber** glaube m -ns [aber= mehr weg, 正路を去った] 迷信. ~gläubig a: ~gläubisch. ~gläubisch a. 迷信的: e-e ~e Vorstellung / ein ~er Mensch.

**ab.erkennen\*** t. [j-m et.] 判決によって否認・剥奪する (zuerkennen の対): das Gericht erkannte ihm die bürgerlichen Ehrenrechte ab ... 公民権を剥奪した. [rechte.]

+ **Aberkennung** f / -en: die ~ der Ehren-.

**abern** [aber, Aber] i. 故障・異議を唱える.

**ab.ernten** t. I (収穫物を) 収入れる. 2 [j-m et.] [せっかくの] 収穫を奪う.

**Aberration** (ab-era-ts'i:o:n) f - - en [lat.=<Abirrung>] [天文] 光行差; [理] 収差; [生物] 迷行, 迷入. 「を」除く.}

**ab.erziehen** t. j-m et.] 教育によって (悪癖など)

**ab.esSEN\*** I t. I 食い去る: die Kirschen vom Baum ~ den Baum ~ 樹の桜桃を食い尽す / den Teller ~ 盆を食いあける. 2 (少し) 取って食う: von der Speise ~. II i. 食事を終る: wir haben noch nicht abgegessen / du hast bei uns abgegessen (君にやる物はもうないよの意)

**Abess inien** (n) <地> アビシニア (アフリカ東北部の王国, 公式には: Äthiopien)

+ **Abess'inier** m -s- / アビシニア人.

+ **abess'isch** a. アビシニアの: ~er Brunnen 打込み井戸.

**Abf.** = 1 **Abfahrt**. 2 **Abfertigung**.

**ab.fädeln** t. [この]糸を抜く; ほどく; (豆の)筋を取る.

**ab.fahren\*** I i. (s.) 1 出発する: der Zug, das Schiff fährt ab. 2 <俗> 立去る(はねつけられて): er fuhr übel ab mit s- Werbung 彼は求婚をはねつけられた, ~ lassen はねつける (das Mädchen ließ ihn ~ ...求婚をはねつけた, 腕時計をくわせた)

3 <俗> 死ぬ: er wird wohl bald ~. ♀ **ab gefahren** p.a. 死んだ. 4 (=abgleiten) 滑り落ちる: das Messer fuhr ihm ab. ♀ (スキーで) 滑り下る: nach zweistündigem Aufstieg sind wir in 15 Minuten abgefahren.

II t. I 運び去る, 運ぶ: Holz aus dem Walde ~ / Heu von der Wiese ~. 2 j-m den Fuß ~ 誰の足を(ひ)擦き切る (ihm wurde der Fuß abgeföhren)

3 (=durch Fahren abnutzen) 傷める, 損する: die Reifen sind schon sehr abgeföhren. 4 限なく旅行する: er fuhr Hessen ab.

+ **Abfahrt** f / -en I 出発: 発車, 出帆(略: Abf.); die ~ des Zuges / die Zeichen zur ~ geben.

2 (スキーでの) 制動滑降: die ~ war herrlich.

— **Abfahrt**s-: ~bahnsteig m 発車ホーム. ~flagge f 出帆旗. ~geleise, ~gleis n 発車用の軌道. ~halle f 発車ホール. ~lauf m (スキーの) 制動滑降. ~signal n 発車信号. ~zeichen n 出発・発車信号. ~zeit f 発車時刻.

**Abfall** m [-es-] falle I (=das Abfallen) 落ちること: ~ der Blätter. 2 (=abschüssige Lage) 下りになること, 傾斜. 3 衰退, 不振; 不評判; 低下, 減少; 劣ること; (電圧の) 降低: ~ am Gewicht 量の減少, 目ベリ. 4 離反, 反叛: ~ von Niederlande / ~ von Gott, von der Kirche, von e-r Partei / ~ vom Glauben 背教 / ~ zum Feinde (身方を裏切って) 投降. 5 **Abfälle** pl. (落ちたもの) 屑, 廃棄物, 廉芥: ~ in der Küche 厨芥 / ~ verfüttern.

— 'Abfall-: ~behälter *m* 垃圾箱(街上的)  
~beseitigung *f* 垃圾取片づけ。~eimer *m* 垃圾桶。~eisen *n* スクラップ。~energie *f* (未利用の)廃エネルギー。~faß *n* 垃圾桶。~rohr *n* 排水管, たての樋。~stoff *m* 垃圾物, 廃棄物。~stück *n* 裁ち屑。~verwertung *f* 廃物利用。~wärme *f* 余熱。

'ab.fallen\* I i. (s.) 1 (離れて, 又は下へ) 落ちる: das Blatt fällt vom Baum ab (落葉する) / <比> ich führte, wie alle Angst von mir abfiel 胸のすぐ安心感を覚えた。2 下りになる: ein Gebirge fällt steil, schroff, allmählich ab. 3 層になって落ちる: beim Sägen fallen Späne, beim Schneidern Flecke ab. ◊ <比> (思わぬ)儲けになる: bei diesem Geschäft fällt wenig Gewinn ab / hierbei ist für ihn doch etwas abgefallen. 4 <海> 風下に航路を変える。5 (von etw., j-m から) 離れる, [IC] 背く: er ist von s-r Partei (vom rechten Glauben) abgefallen. 離党・脱党した(正しい信仰に背いた) ◊ Abgefallene[n] *m* 背教者。

6 (gegen mit) 対し) 'ochtar', 'öltar': der zweite Band des Romans fällt gegen den ersten stark ab.

7 引き下がる: bei j-m ~ 誰にはねつけられる / j-n ~ lassen 誰をねつける。

8 (評判が落ちる) 不評を買う: der Redner fiel ab 弁士はさんざんの不評判だった。

9 肉が落ちる, やせ['おとろえ']る (因 おとろえる ← 'ochtar'): du bist sehr abgefallen.

— 'Abfall- [上の Abfall の項を見よ]

+ 'abfallend p. a. 倾斜せる: ~es Gelände.

+ 'abfällig a. 1 倾斜せる: ~er Abhang. 2

落ちそうな, 3 離反せる。4 (beifällig の対) 不賛成の, 不同意の: ~e Kritik, ~es Urteil 芳しくない批評・判定 / über et. (adu.) urteilen 酷評する, けなす (man spricht sich über das Unternehmen, e-e Person ~ aus) / j-n ~ bescheiden 不同意の返事をする, 拒絶する。

'ab.fällen t. <化> 沈殿・分離させる。

'ab.fälschen i. <ホッケー> 球を掠める (そのため球がカーブして飛ぶ)

'ab.fangen\* I t. 1 (進行中のものを)捕え[去]る; <比> (逃げよう・避けようとする人を)掴まえる: ich muß ihn mal ~, da er jede Begegnung mit mir vermeidet. 2 追い抜く: der Läufer konnte s-n größten Gegner gerade noch vor dem Ziel ~. 3 [j-m] et. ~ [誰から]何を拉り去る, 橫取りする: die Mutter fing alle an ihre Tochter gerichteten Briefe ab / er fängt mir die Kunden ab お得意(顧客)を奪う / e-m Nachbar das Wasser ~ 隣人の水を自分のところに引き込む。4 (落ちよう又は崩れぬよう)支える, [IC]支柱を立てる: untergraben Gestein ~ 下を掘った岩石に支柱をつける / ein baufälliges Gebäude ~ ein zu Boden schießendes Flugzeug ~ ...急降下から引き起す / ein schleuderndes Auto ~ リップする自動車を常態に復する。5 <獵> (=mit dem Fänger töten) 突き殺す: der Jäger fängt den Hirsch, den Keiler ab.

II rif. 自分を制する, 興奮を抑える。  
'ab.färben I i. 色が落ちる, (auf et. 他の物に)色がつく: der rote Stoff hat abgefärbt / <比> m-e politischen Ansichten haben auf ihn abgefärbt 彼は私の政治上の意見に感染した。

II rif. 染め終る, 染めあげる。

'ab.fäsern t. u. i. [Bohnen] ~ 豆の(英の)筋を抜く。

'ab.fassen t. I (=fassen und abführen) [j-n] 捕える: er wurde beim Holzdiebstahl abgefassen.

2 [ab- <十分に>] 包装する: Waren zum Verkauf ~. ◊ <比> [く字句に包む意] (文書を)作成・起草する: e-e Schrift, e-n Aufsatz ~ / der Brief ist geschickt abgefaßt ...上手に書いてある。

+ 'Abfasser m -s/- 起草者, 筆者。

+ 'Abfassung f -/-en I 捕縛. 2 (文書の)作成, 起草。

'ab.faulen i. (s.) 塙れ落ちる: Obst faulte ab.

'ab.federn t. I (鳥を)刺し殺す. 2 [IC] バネをつける: (Stoß abfangen)

'ab.feßen I t. 掃き去る: Staub ~ / den Tisch ~ 机を掃き消める。2 I (h.) das Geweih ~ 角を研ぐ(鹿が) 2 (s.) 擦過する; 吹き過ぎる(風が)

'ab.feilen t. やすりで削り落す: Münzen ~ / das Gröbste von etw. ~ あら削りする / die Nägel ~ 爪をこすり磨く。

+ 'Abfeilicht n -[e]s やすり屑。

'ab.feischen t. I 値切る. 2 [j-m et.] 値切って

'Abfeim m -s [j] [除かれる]泡. [買う].

'ab.feimen t. [j] の泡を除く. ~ abgefeimt.

'ab.fertigen t. I [用意を整えて去らせる] e-n Zug ~ 列車を仕立てる / e-n Boten ~ 使者を派遣する / Post ~ 郵便物を差立てる / ein Ge-päck ~ 荷物を発送する。2 [用事を処理して[人に]去らせる, 順々に片づける意]さばく, 取扱う, [IC]サービスする: Fahrgäste am Schalter ~ 旅客に窓口サービスをする / Kinder ~ 大勢の子供に対し一人一人物をやる, 順々に世話ををする。

3 <比> j-n kurz ~ 追っ払う, [そっけなく]はねつける: er hat ihn kurz abgefertigt / ich lasse mich nicht so ~ そんな事では引き下がらないぞ。

+ 'Abfertigung f -/-en I 差立て; 派遣; 発送 [引付] 2 (人を)さばくこと, 窓口サービス. 3 拒絶。

— 'Abfertigungs|stelle f 発送所。

'ab.fetten i. (auf et. IC) 脂のしみがつく。

'ab.feuern I t. 発砲する: ein Geschütz ~. II i. [治金] (炉)の火を消す。

'ab.fil trieren t. 濾す, 濾過する。

'ab.finden\* [引っかかりを<去る>途を<見出す>意]

I t. 満足・納得させる: der Gläubiger wurde mit der geringen Summe von 1000 Mark abgefunden ...納得させられた, 納得した, 示談にした。 II rif. (mit j-m) 妥協する / er hat sich mit dem Gegner gütlich abgefunden ...示談にした / ich kann mich damit nicht ~ それでは満足できない / sich mit s-m Los ~ 運命を甘受する / er hat sich abgefunden 気の済む事をした, 気が済んだ (答礼・返礼をして)

+ 'Abfindung f -/-en 満足させること; (一時金による給与)示談, 内済; (=s-summe f) 協定額, 内済金, 紛糾金。

'ab.fingern t. sich<sup>3</sup> et. ~ 何を指で数える。

'ab.fischen t. I in -Teich ~ 池の魚を捕り尽す。

2 [j-m et.] まきあげる(策略で奪う)

'ab.flachen I t. I 平らにする. 2 スロープにする。

II rif. I 平らになる. 2 スロープになる。

+ 'Abflachung f -/-en 傾斜; スロープ。

'ab.flauen i. な(屋)く: der Wind flaut ab. ◊

<比> 沈滞する: die Stimmung (人気または商況が) flaut ab / nach Weihnachten flaut das Geschäft ab.

'ab.fliegen\* i. (s.) 飛び去る: der Vogel fliegt ab (木から) / der Hut fliegt ihm ab (風のため) / das Flugzeug fliegt ab ...離昇する / <俗> er ist mit s-m Antrag (Gesuch) abgeflogen 申出を拒絶された(請願を拒否された) 2 <林業> (木が)立枯れる。